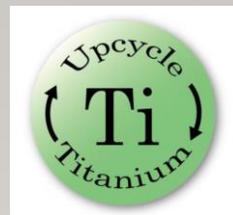




# 武生特殊鋼材株式会社

## 再生素材の開発により世界市場に挑戦



### 刃物用クラッドメタルのトップメーカー

同社は性質の異なる2種以上の金属からなる複合材料(クラッド材料)を製造しています。硬くて良く切れる鋼と加工しやすく耐久性のあるステンレスの良いところをかけたクラッドメタルは、主に刃物用として使用され、業界トップのシェアを占めています。

近年は、チタン、銅、アルミニウムなどの非鉄系材料の複合化にも対応し、電極や金型など、多くの産業用素材、さらには意匠性を活かした「クラッドアート」として利用されています。これまで接合が困難といわれた複合素材の開発に成功され、新分野への展開を実現しています。

こうした高い技術力が評価され、これまで科学技術分野の文部科学大臣表彰創意工夫功労者賞など、多くの表彰を受けています。

同社では、増加する受注に対応するため、業務のデジタル化にも取り組まれています。IoT化により、資材や在庫の適切な管理、生産データの見える化を進め、生産性向上を目指しています。

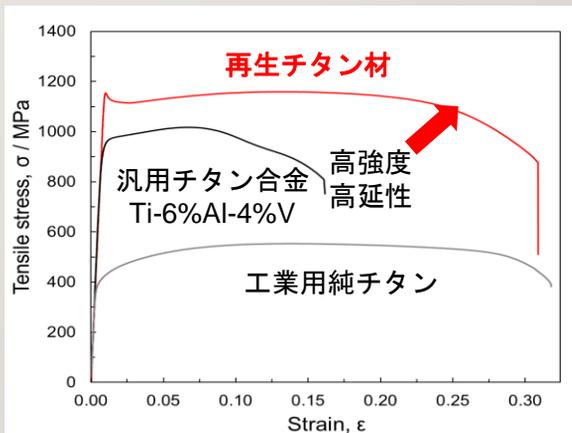


### 世界初のアップサイクルチタンの開発

現在、同社では、従来よりも高強度・高延性の再生チタンの新たな製造方法の開発に取り組まれています。スポンジチタンという再生チタンを加工することにより、廃材の減少と同時に製造にかかるエネルギー効率も向上することから、CO2の排出量を2割削減することが可能になりました。福井県内の温室効果ガス排出の3割以上を産業部門が占める中、2050年カーボンニュートラル実現に向けた取り組みとして期待されます。

今後の成長が期待されるアップサイクルチタンですが、現状の販路は限られており、同社は新たな販路開拓を目指しています。

河野社長は、第11回福井ベンチャーピッチに登壇され、「世界中でアップサイクルチ



タン素材の使用率20%」達成をビジョンとして掲げ、海外を含めた販路開拓への意欲を語っていらっしゃいました。

FIOおよび福井県では、同社の今後の事業展開をサポートしてまいります。

#### 企業概要

所在地 越前市四郎丸町21-2-1

設立 1954年10月

代表者 代表取締役社長 河野通郎

主な製品 刃物用特殊鋼材の受託生産  
クラッドメタル製造、金属受託加工



同社サイト

# FIO



## Fukui Innovation Office